

平成 2 1 年第 4 回  
上小阿仁村議会定例会  
会 議 録

平成 2 1 年 6 月 1 7 日 (開会)

平成 2 1 年 6 月 1 9 日 (閉会)

平成 21 年第 4 回上小阿仁村議会定例会会議録（第 1 号）

○招集（開会） 年月日 平成 21 年 6 月 17 日

○招 集 場 所 上小阿仁村議会議場

○開 議 年 月 日（時間） 平成 21 年 6 月 17 日（10 時 00 分）

○出 席 議 員

1 番	齊 藤 鉄 子 君	2 番	小 林 信 君
3 番	長 井 直 人 君	4 番	石 川 富 三 君
5 番	鈴 木 米 雄 君	6 番	中 田 吉 穂 君
7 番	北 林 甚 一 君	8 番	武 石 善 治 君

○欠 席 議 員 な し

○地方自治法第 121 条の規定により説明のため、会議に出席した者の職氏名

村 長	小 林 宏 晨
副 村 長	鈴 木 健 作
総務課長兼診療所事務長	鈴 木 義 廣
住 民 福 祉 課 長	鈴 木 壽 美 子
産 業 課 長	小 林 悦 次
主 幹 兼 建 設 課 長	加 賀 谷 敏 明
特別養護老人ホーム施設長	武 石 辰 久
代 表 監 査 委 員	山 田 貞 雄
教 育 長	小 林 茂
教育委員会事務局長	田 中 文 隆

○本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	萩 野 謙 一
議会書記	小 林 京 子

○村長提出議案の題目 別紙のとおり

○議員提出議案の題目 な し

○議 事 日 程

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 行政報告
- 第 4 一般質問
- 第 5 議案第 1 号 平成 21 年度上小阿仁村一般会計補正予算について
- 第 6 議案第 2 号 平成 21 年度上小阿仁村国民健康保険診療施設勘定特別会計補正予算について
- 第 7 議案第 3 号 平成 21 年度上小阿仁村国民健康保険診療施設勘定特別会計補正予算について
- 第 8 議案第 4 号 平成 21 年度上小阿仁村特別養護施設特別会計補正予算について
- 第 9 議案第 5 号 平成 21 年度上小阿仁村農業集落排水事業特別会計補正予算について
- 第 10 議案第 6 号 平成 21 年度上小阿仁村下水道事業特別会計補正予算について
- 第 11 議案第 7 号 平成 21 年度上小阿仁村介護保険事業勘定特別会計補正予算について
- 第 12 議案第 8 号 平成 21 年度上小阿仁村特別養護施設事業勘定特別会計への繰入れについて
- 第 13 議案第 9 号 平成 21 年度上小阿仁村農業集落排水事業特別会計への繰入れについて
- 第 14 議案第 10 号 平成 21 年度上小阿仁村下水道事業特別会計への繰入れについて
- 第 15 議案第 11 号 上小阿仁村有償運送等運行条例の制定について
- 第 16 議案第 12 号 村道の路線認定について
- 第 17 議案第 13 号 上小阿仁村過疎地域自立促進計画の変更について
- 第 18 陳 情

○本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

○会議録署名議員の氏名

7 番 北 林 甚 一 君

1 番 齊 藤 鉄 子 君

10時00分 開会

○議長（武石善治） ただ今の出席議員は、8名であります。

定足数に達しておりますので、これより平成21年第4回上小阿仁村議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

会議に入る前に傍聴席の方をお願いしたいと思います。会議が始まりましたら、心得書にありますので、ひとつ傍聴席の会話等は絶対にやらないようお願いしたいと思います。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりであります。

### 諸般の報告

○議長（武石善治） 日程に入る前に諸般の報告を行います。

この件につきましては、議員各位のお手元に文書を配布しておりますので、これにて諸般の報告といたします。

### 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（武石善治） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第119条の規定により議長において、7番北林甚一君、1番 齊藤鉄子君を指名いたします。

### 日程第2 会期の決定

○議長（武石善治） 日程第2 会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、本日から19日までの3日間といたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（武石善治） 異議なしと認めます。よって、会期は3日間と決定いたしました。

### 説明員の通告

○議長（武石善治） 説明員の通告がありますので、報告いたします。

副村長、鈴木健作君。総務課長兼診療所事務長、鈴木義廣君。住民福祉課長、鈴木壽美子君。産業課長、小林悦次君。主幹兼建設課長、加賀谷敏明君。特別養護老人ホーム施設長、武石辰久君。代表監査委員、山田貞雄君。教育長、小林茂君。教育委員会事務局長、田中文隆君。

### 日程第3 行政報告

○議長（武石善治） 日程第3 村長より、行政報告についての発言を求められておりますので、これを許します。村長。

（小林宏農村長 登壇）

○村長（小林宏農） 行政報告をいたします。

総務課関係であります。まず第1に、平成21年度補正予算についてご説明申し上げます。

今定例会提出の平成21年度一般会計補正予算は、経済危機対策に伴う事業を主として、総額2億6,365万8,000円の追加補正で、補正後の総額は25億8,131万6,000円となっております。

歳出予算に追加した主なものは、経済危機対策関連事業費、数字は申しあげません。地域公共交通費、北秋田市上小阿仁村病院組合負担金、スローツーリズム推進事業委託料でございます。

また、特別会計は次の6会計について、総額で2,308万3,000円を追加する補正予算を提出しておりますので、よろしくご審議ほどをお願い申し上げます。会計名と補正額、補正後の総額については、以下のとおりでございます。

2番、平成20年度の決算見込みについてでございますが、平成20年度の会計について、出納閉鎖の結果、一般会計においては7,066万4,000円ほど、特別会計、9会計いずれも黒字で総額7,700万円ほどの剰余金が生ずる見込みでございます。なお、繰越金の確定額につきましては、9月の補正予算で対応いたします。

3番、村選挙管理委員会は、公職選挙法の規程により平成21年度6月1日現在の選挙人名簿を調整した結果、登録者総数は2,580人で、前回3月1日登録時より7人減少となっております。

4番の交通安全につきましては、交通指導隊をはじめ交通安全協会支部、交通安全母の会などの協力、連携により年間を通じ広報活動、街頭指導、高齢化世帯訪問など様々な運動を展開しておりますが、平成21年3月17日をもって交通死亡事故ゼロ1,000日を達成し、秋田県警本部長の顕彰を受けております。更なる交通死亡事故ゼロを目指しまして、関係機関、団体などの協力と連携を図りながら交通安全運動を展開してまいります。

5番、一般寄附金についてでございますが、4月14日、大館市在住の菊池英雄さんが、母ミトリさんとの連名で、「限界集落対策や植林事業に役立ててほしい」と50万円寄附されております。ご寄附されました菊地さんの意向に添って有効に活用いたす所存でございます。

また、上小阿仁観光物産株式会社より200万円の寄附がございまして、平成20年度の収入として処理しております。

②ふるさと納税寄附につきましては、この寄附金は5月末日20名の方から総

額 90 万円余の寄附をいただいております。なお、寄附の事業別内訳は、今ここに記載しているとおりでございます。さて、最新の情報ではもうすでに、この寄附額は 100 万円を超えております。

6 番、春の叙勲・褒賞受賞につきまして、ご報告申し上げます。沖田面の小嶋兵一さんが永年の消防活動の功績が認められ、消防功労として瑞宝単光章を受賞されました。また、春の褒章につきましては、大林の小林修二氏が選挙管理委員委員長としての功績が認められ、藍綬褒章を受章されました。これまでのお二方の尽力に感謝申し上げますとともに、衷心より祝意を表すものでございます。

7 番の部落座談会につきましては、村で推進する行政施策について住民にご意見、ご要望などを聴取するため、去る 4 月 14 日から 5 月 22 まで、17 カ所の部落で座談会を開催いたしました。

市町村有償運送、高度情報化の推進、法務省関係の訓練施設の誘致などを大きな柱としてご説明申し上げ、住民の皆様から多くの意見をいただいております。この貴重な意見は、今後の行政施策に反映させていきたいと考えております。ご協力いただきました住民の皆様には心より感謝申し上げます。なお、座談会の延べ出席数は 470 名でございました。

8 番、ふるさとフェスティバルにつきましては、毎年 8 月 14 日に開催される恒例のふるさとフェスティバルは、企画運営を募集しましたところ、1 名の方から応募がございましたが、そののち、辞退の申し出がありまして、現在検討しておりますところではありますが、この内容につきましては全協でご説明申し上げる予定でございます。

さて、9 番の市町村の有償運送につきましては、五城目間のバス路線廃止に伴いまして、地域交通公共交通機関として、市町村有償運送を実施し、村内外の利用者の利便性を向上させるために交通網を整備いたします。

内容は、①番、上小阿仁村から八郎潟駅までの区間を、月曜日から金曜までの 5 日間、朝夕の定期運行と、昼は予約があれば運行する方式で 3 往復体制を組もうとしております。

②番、大館能代空港と内陸線活用促進を図るため、上小阿仁村から大館能代空港間と阿仁前田駅、阿仁合駅をタクシーによるデマンド運行をする予定でございます。この 3 線についての計画でございまして、条例制定と運行経費、車両購入費を予算計上しておりますので、よろしくご審議のほどをお願い申し上げます。

10 番、高度情報化につきましては、部落座談会の中でご説明申し上げてまいりましたけれども、機器操作に対する不安ですとか、電話料金増が大きな課題となっております。また、部落を巡回している間に、国の方針も大きく変わっ

てきている現状の中で、いろいろ協議しました結果、平成 21 年度予算で光ファイバーを整備し、高速情報通信網の整備を図りたいと考えておりますので、ご理解とご協力のほどをお願い申し上げます。

さて、11 番の地域活性化、経済危機対策臨時交付金につきましては、この、国の平成 21 年度第 1 次補正予算に伴う地域活性化経済危機対策臨時交付金事業は、村の交付限度額が 1 億 7,300 万円余と示されております。この交付金の事業について、各課からとりまとめ検討しましたところ、先の議員全員協議会で示しましたが、そののち変更がございましたので、議員の全員協議会で報告するとともに、今回の補正予算に計上しておりますのでよろしくご審議をお願い申し上げます。

さて、住民福祉課関係につきましては、放課後児童クラブにつきましては、4 月から統合し小沢田 1 箇所で運営しております。登録者は 5 月 1 日現在、小沢田地区 17 名、沖田面地区 4 名の 21 名が登録者になっております。4 月平均で 1 日当たり小沢田 5 人、沖田面 3 人となっている状況であります。子供達は、今までと違い人数が多く、賑やかな毎日を過ごしており、安全に楽しく過ごせるよう努めていきたいと考えております。5 月 28 日には食育の一環として、食生活改善グループの皆さんの協力を得ながら、地域センター（旧小沢田小学校）の畑にサツマイモ、カボチャの苗を植えております。育てて子供達に収穫させたいと考えております。地域の皆さんの協力を得ながら子供達を見守るとともに、楽しみながら参加できる放課後児童クラブ運営に努力してまいりたいと思っております。

2 番目の定額給付金につきましては、給付対象世帯は 1,253 世帯となっております。5 月末現在、申請者は 1,224 世帯で、4,700 万円余の支払となっております。未申請世帯は 29 世帯となっております。申請期限が 10 月 2 日となっておりますので、申請漏れのないよう再通知してまいりたいと考えております。なお、付け加えますならば、村が予算措置をいたしまして商工会がプレミアム商品券を発行しておる状態でございます。可能な限りこの給付金が上小阿仁で消費されるよう配慮している次第でございます。

第 3 は、新型インフルエンザについてでございますが、新型インフルエンザが国内で発生しておりますが、感染力は季節性インフルエンザとほぼ同様でございますが、予防として、手洗い、うがい、人ごみを避け咳が出たらマスクをすることを心がけ、もし発熱等がありましたらインフルエンザと疑われる場合につきましては、発熱相談センター（村保健センター・北秋田保健所）に相談していただきますようチラシを配布して周知しているところでございますが、最近では、この新型インフルエンザ対策本部を設置して対処しているところでございます。

4、特別居宅介護サービスにつきましては、20年4月からこれが始まりまして、特別居宅介護サービスにつきましては、4月から3月までの平均人数が11名で、年間支給額735万1,000円余で、1人当たりの支給額が66万8,298円でございます。これは介護総支出のだいたい2.45パーセントでございます。これがどの程度将来の介護保険の額に影響を与えるか、ただ今検討中でございます。先般は、厚労省に出向きまして審議官、課長、課長補佐の3氏に対して、現在の成果について報告して参ったところでございます。いくらかでも介護者の経済的負担を軽減し、家庭で介護することにより被介護者が、そして介護者も喜んでいただける制度として継続してまいりたいと考えている次第でございます。

5番の消防、防災関係につきましては、春の火災予防運動週間に合わせまして、4月5日に大阿瀬地区におきまして消防団、地域住民参加のもと防災訓練を実施し、防災意識の高揚に努めております。また、情報伝達訓練及び非難訓練を行い、警戒避難体制の強化と防災意識の高揚を図る目的で、6月7日堂川地区におきまして、土砂災害全国統一防災訓練を県と村、地域住民が一体となって実施いたしました。

6月21日、操法訓練大会と水防訓練が村民グラウンドにおいて午前9時から行われますので、激励をいただきますようお願い申し上げます。

5月13日、杉花におきまして一人暮らしの老人が行方不明の届出がございまして、午前9時ごろより消防署員、警察署員、消防団員、役場職員が捜索にあたりましたが、午前11時50分遺体で発見されました。大変痛ましい事故でございます。ご冥福をお祈りいたします。

7番、北秋田市上小阿仁村病院組合関係につきましては、5月25日に臨時議会が開かれ、20年度に係わる不良債務が2億3,100万円余となりました。上小阿仁村の負担額は1,926万円となりまして、21年度負担額は、総額で3,067万6,000円となっております。これにつきましては、また、後ほどご説明申し上げます。知識経験の監査委員につきましては、中田議員が選任されました。しかし、これは議員としての選任ではございませんで、知識経験者としての監査委員の任命でございました。

産業課の関係につきまして、ご報告申し上げます。

1番、稲作状況につきましては、作付け目標面積は昨年と比較して9ヘクタール増加し311ヘクタールとなりましたが、届け出の作付け面積は2ヘクタール少ない面積となっております。これは、転作箇所固定化によることと、少ない面積での個々の農家への配分では稲作作付けに直接つながらないためと思われまます。農家申告による作付け品種につきましては、あきたこまち93.3パーセント、めんこいな6.1パーセント、その他が0.6パーセントとなっております。



す。

2、山菜の栽培講習会につきましては、5月8日、高橋富蔵講師の畑を会場に山菜の栽培講習会を開催し、20数名の方の受講となりました。山間地域の立地条件を活かし、山菜の栽培を促進し、直販や加工、スローツーリズムの事業につながればと期待しておる次第でございます。高橋さんには、長年にわたり研究し、苦勞し会得されました栽培技術を惜しげもなく受講者の皆様に教えていただきました。ご指導いただきましたことに対しましては、心から感謝申し上げます。この種の試みは、これからも続けてまいりたいと考えている次第でございます。

3番目の山野草展示会と村の活性化についてでございますが、昭和53年に始まりました五反沢山野草愛好会による山野草展示会が生涯学習センターを会場にして5月23日、24日の2日間にわたって開催されました。雨天で肌寒い天候でありましたにもかかわらず3,851人の来場者があり、昨年より502人も多くの人に来場していただきました。過去7年間の来場者数は、平均で3,500人となっております、3,000人を下回ったことはございません。この展示会を村の活性化につなげるため、苗木市場などのイベントと合わせまして開催することで、村の特産品を村外にPR販売したいと考えておる次第であります。なお、五反沢山野草愛好会と苗木を販売した青森県の有限会社厚目内農園からは、村に対して多額の寄附をいただいております。五反沢山野草愛好会へのご努力に対しましては、心から敬意を表するものでございます。

4番、末広繊維株式会社上小阿仁工場の閉鎖につきましては、上小阿仁村の最初の誘致工場でありまして昭和44年7月から操業していただきました末広繊維株式会社上小阿仁工場が、5月いっぱいをもって閉鎖することの報告が社長からございました。今後は上小阿仁工場の従業員3分の2の方々が五城目工場に通勤することになるとのことでございます。上小阿仁の雇用対策に多大なご尽力いただきましたが、大変に残念な結果となりました。

5番、ふるさと雇用再生臨時対策につきましては、スローツーリズム推進事業の充実のために、秋田スギ活用構想検討委員会が北秋田地域振興局の指導のもとに活動しております。その実質的な部分を当該事業によって対応するため、商工会に委託をしております。6月27日には事業の一環として、村おこしフォーラムを開催する予定としております。これらの事業にかかる予算を補正しておりますので、よろしくご審議いただきたいと存じます。

6番、全村植樹祭につきましては、5月27日、仏社字国見沢の村有地30アールにサトウカエデの苗木100本を植樹いたしました。好天に恵まれた中、上小阿仁中学校1年生の参加を含め100名の方々が、25年後のメイプルシロップ採取を楽しみにしておりました。当日は、植樹祭のために多額のご寄附いただ

きました大館市在住の菊池ミトリさんに感謝の意を表して感謝状を贈呈いたしました。

さて、建設課関係でございますが、工事及び測量設計業務の発注状況につきましては、この平成21年3月定例議会報告以降の発注状況は、今、ここに表示しているとおりでございます。工事名、請負者、それから契約額、工期、表示しているとおりでございます。ごらんいただきたいと思います。

さて、教育委員会関係でございますが、1番、平成21年度上小阿仁小中学校児童生徒数でございますが、4月5日、上小阿仁小中学校の合同入学式が行われ、小学1年生12名、中学1年生17名が入学いたしました。その結果、平成21年度の児童生徒数は、小学生は昨年度より1名減の101名、中学生は10名減の69名で、合計11名減の170名となり、学年別人数は下記のとおりでございます。ごらんいただきたいと思います。

さて、2番目の、教育集会を開催し3年目の決意をいたしたところでございます。学校経営方針や教育支援体制などについて共通理解を図り、学校と教育委員会が連携を密にして村の教育を推進いくために、教育関係者が一堂に会した教育集会が4月15日開催されました。今年度の小中併設校の特色を生かした学校経営の重点として、教科の専門性を生かした小中教員による交流授業の一層の推進や、7年間、9年間の教科指導、読書活動プランの作成などをおして、子供達の確かな学力の定着を図り、また、学校、家庭、地域の連携に努め、地域素材や人材の積極的活用を図って、心豊かなたくましい子供を育成し、明るい話題の発信基地として地域に信頼される学校づくりのために頑張っていくことが話されました。また一方、村の支援体制として、保育園から中学校までの一貫的英語教育の推進や、検定試験の助成制度の積極的活用の推進、さらには、学校支援地域本部事業による教育活動の活性化などについて説明がございました。そして最後に、小中併設校としての歩み、2年間の実践からと題して発表がございまして、子供達の確かな成長の足跡を実感しながら、3年目に向かって更なる躍進を決意したところでございます。

さて、学校評議員制度実施につきましては、この制度は、学校が保護者や地域住民等の期待に応え、家庭や地域と連携協力し、一体となって子供達の健やかな成長を図っていく観点から、より一層地域に開かれた学校づくりを推進していくために、学校教育法施行規則の改正により平成12年4月1日から施行された制度でございます。これに基づきまして上小阿仁小中学校管理規則も改正され、その第16条に、学校には教育委員会の定めるところにより学校評議員をおくことができると定められましたけれども、その実施が見送られてまいりました。しかし、学校教育の充実と活性化を図っていくために、地域住民の声を経営に反映させていくことは必要不可欠であるという時代の要請に応えまして、

21年9月から学校評議員制度を実施してまいりたいと思いますので、ご理解とご協力のほどをお願い申し上げます。

4番の社会教育活動の評価につきましては、3月26日社会教育委員会を開催し、社会教育中期計画に基づく20年度重点施策、例えば、学習環境整備では、指導者、ボランティアの確保・養成、また、高齢者教育では、高齢者向け教養講座の開催など、11領域18項目に関する評価を行いました。その結果、A評価が14項目、B評価が4項目となり、概ね当初の計画が達成できたのではないかと考えております。ご支援、ご協力をいただいた多くの方々に心から感謝申し上げます。しかし、本村が目指すテーマでもある元気で長生き長寿村の実現のためには、社会教育、生涯教育の果たす役割も大きく、評価には表れてこない課題解決も必要不可欠でございます。また一方、村の将来像を展望したとき、各団体と連携して事業の効率的運営を図って活動を活性化させていくことや、地域活動に貢献するボランティアの育成、さらには、子供達の授業や様々な活動を支援していく体制づくりなど、その課題は多岐にわたっております。その課題解決に向け、チーム教育委員会で頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくご支援のほどをお願い申し上げます。

5、「学校支援地域本部事業」がいよいよスタートされました。長年の経験を培ってきた様々な分野での優れた知識や技能を持つ人材を教育に活用するなど、地域ぐるみで学校運営を支援する「学校支援地域本部事業」が4月から本格的にスタートいたしました。平成21年2月から、「やってみませんか！ 学校支援ボランティア」の呼びかけのもと、学校の応援団を募集しましたところ、5月現在で25名の方々の人材登録をしてくださいました。その活動の第一弾として、体育祭で披露する予定の上小阿仁音頭の指導のため3名の方々が学校を訪れまして、子供達のために頑張ってくださいました。残念ながら雨天のためその成果を拝見できませんでした。次回を期待しているところでございます。

引続きまして5月26日から始まった小学校の正課クラブでは、4年から6年までの児童が希望により、自然観察、ハンドメイド（手芸や料理）、スポーツ、ゲーム（囲碁）の4つの縦割りグループを編成し、その道の達人の指導を受けながら、楽しいクラブ活動を開始いたしました。また5月27日には学校農園にサツマイモの苗を植えまして、さらに今年度は小中学校で人権の花運動に参加し、この人権の花運動は人権委員が中心となって行って、それに小中学校が参加している方式でございます。4月4日に全校一斉に学校花壇に花の苗を植えました。これからも様々な分野でボランティアの方々のご指導とご支援を仰ぎながら、事業の広がりや活動の活性化を図っていきたく思っております。しかし、学校で希望する分野の指導者がまだまだ手不足な感じでありますので、もっと多くの方々が積極的に人材として手を上げて登録していただきたいと願ってい

る次第でございます。

6番、21年度公民館主催行事の予定であります。4月14日に生涯学習センター運営審議委員並びに社会教育委員、生涯学習奨励員の合同会議を開催いたしまして、21年度の基本方針と計画について協議し、活動のスタートをきったわけであります。また、ことぶき大学は継続入学生76名、新入生17名、計93名が入学して5月14日に開会式を行い、年間10回の活動をスタートいたしました。なお、21年の主な公民館主催行事の予定は次のとおりでございますので、ご参照いただきたいと思います。その他、公民館では生きがづくりや健康づくりのために、定期講座、季節講座、スポーツ教育等、年間にわたって数多くの事業を計画していますので、多くの方々の参加を期待している次第であります。また、趣味の自主サークル活動も盛んで、14種目22グループの皆さんが熱心に頑張っておられます。

なお、5月21日秋田県生涯学習奨励員協議会総会で功労者表彰式が行われ、山形正雄さんが受賞されました。おめでとうございます。

7番、図書館ボランティアの会が結成されました。昨年11月、秋田県図書館協会に依頼して開催されました図書館ボランティア養成研修会に参加した7名のメンバーで、21年3月、上小阿仁村図書館ボランティアの会が結成され、4月からその活動がスタートいたしました。月の担当者がテーマを決め特設展示コーナーをレイアウトしたり、図書館整理を手伝ったり、さらには、保育園や小学校を訪問し、子供達に読み聞かせを行うことなどがその主な活動内容でございます。そのほかにユニークな活動いたしましては、保健センターと共催でお年寄りを対象にした読み聞かせ活動も計画。どのような反応が返ってくるか注目されるところでございます。また一方、図書館の独自活動として特筆すべきことは、読書活動の拡大を図るため、図書館になかなかこられない人のために昨年からの宅配サービスを行っているところでございます。毎月広報でお知らせしておりますが、まだまだ利用が少ない状況で、全県的にもまだ事例が少ない事業ですが、多くの方々の積極的なご利用をお待ちしているところでございます。

なお、4月19日の読売新聞に図書館自治体比べという記事が掲載されましたが、上小阿仁村図書館は、住民一人当たりの貸し出し冊数は2.35冊で、25市町村の上位にあり、また、図書購入費は276円で、全県トップでございました。そのほか、利便性の向上を図るために、開館時間や開館日は利用者に配慮され、さらに本の宅配サービス、ボランティア活動による支援体制、自主事業の計画などその奮闘ぶりが光っているところでございます。

国保診療所関係でございますが、まず第1に、平成20年度の診療状況は、医科外来の1日平均が43人、歯科は11人で、年間患者数延べは、医科、歯科合

わせて12,788人で、前年度13,000人と比較して約4パーセントの減少となりました。しかしながら、医科では、1月より有澤先生が就任されてから、先生の献身的な診療体制により、1日平均10名の増加になっております。

2、歯科医師につきましては、浅野先生が3月末で退職され、後任の医師として4月1日から弘前大学医学部より関口先生が診療にあたっていただいております。

3、平成20年度の決算は、一般会計からの繰入金、繰越金などを差し引きますと、実質的には約3,000万円余の赤字となる見込みとなっております。今後一層の経費節減に努め、村唯一の医療機関として運営に努力してまいりますので、ご支援のほどをお願い申し上げます。

杉風荘関係でございますが、去る5月28日に、火災想定、通報避難消火訓練を実施いたしました。地元の沖田面自主防災会の方々にもご協力いただき有事に備えた訓練をいたしました。

5月31日には、村婦人会の多数の皆さんに施設の窓拭き清掃奉仕作業を行っていただきました。オムツたたみ、衣料修繕等、日頃ご協力いただいておりますボランティアの皆様には心から感謝申し上げます。中には10年近くも続けていられる方もおられると聞いております。

国の経済危機対策臨時交付金事業として、介護福祉施設整備の予算を補正計上しておりますので、よろしく願いいたします。

6月1日現在の入所状況は、定員86名で、本村出身は43名となっている状況でございます。

以上でございます。

○議長（武石善治） これで行政報告を終わります。